

第30号
発行日:平成13年10月20日
発行所
東京青山同窓会事務局
〒107-0062
港区南青山3-18-4-304
(有)ジェイ・クラブ内
TEL. 03-3423-3591
発行者 佐藤 邦雄

東京会報

東京青山同窓会

—東京青山同窓会年間維持費—
1口/1,000円2口以上(年間)
会計幹事:山根 伸之(64回)
振込先
安田信託銀行 本店
普4782496 東京青山同窓会
郵便振替口座 00150-9-4074

平成13年度 東京青山同窓会 講演会・新人歓迎会

平成13年6月22日(金) 於:ホテル ニューオータニ

82回・日下部朋子

梅雨時の蒸し暑さの中、今年も元気な新人達を迎えて新人歓迎会講演会が行われました。

今回は残念ながら、斎藤英四郎名誉顧問(36回)と斎藤伸雄名誉会長(44回)をご多忙につき欠きましたが、新人20名を含め100余人の参集を得て活気ある会となりました。新潟からは上村光司会長(50回)をはじめ、石田瑞穂幹事長(67回)、山田栄校内幹事(69回)、旧3年担任の中村健郎先生と伊藤晶先生がお越しくださいました。栗林貞一東京青山同窓会会長(59回)の挨拶、上村会長による母校110周年記念行事の報告と続き旧担任のお言葉もいただきました。卒業わずか3ヶ月足らずの教え子の顔つきがきっと大人びて見えたことで

しょう、先生方もまぶしそうにされていた様子が印象的でした。

講演会の講師には、兵庫大学教授の牛木素吉郎氏(59回)を迎え、いまや新潟の、いや世界の話である「2002年ワールドカップ」に関するお話をいただきました。新潟にとってのワールドカップとは何か、ワールドカップを単なるスポーツイベントにしているのではない、それを契機に、文化・経済をステップアップさせ新潟を世界にアピールすべきと、大変興味深い講演となりました。故郷新潟が韓国と日本の2国共催というサッカー史上前代未聞の事態を引き受けて、在京の県人としても座して静観できない心境です。新潟に生まれ、日本各地で活躍され、そし

て世界的なイベントに関わる牛木先輩のスケール感を目の当たりにして、新人諸君には何よりの未来への刺激になったのではないかと思います。

新人代表返礼の辞として相澤悠太君が、同窓会の存在意義に触れながら未来の社会を担う若者らしいさわやかなスピーチを披露してくれました。

さて、毎年東京では新人君達を迎えているわけですが、その年により何となくカラーというのを感じます。一昨年と昨年はとにかく女性パワーが感じられましたが、今年は骨太な男子が揃い、まさに青陵健児の若き力が横溢し会場の雰囲気支配しているようでした。そのエネルギーが伝播するように諸先輩方の気迫も上昇し、今

回の最年長でいらっしゃる富所強哉先輩(46回)の大声の乾杯、校歌斉唱、応援歌に至って会は最高潮に達しました。続く二次会にはなんと半数の50人あまりが参加し、新人を囲み盃を重ねる大先輩方の奮闘振りは兄か親の如くに熱気を運び、あたかも東京赤坂の一角に地殻変動を引き起こしそうなエネルギーに溢れて感動的でした。46回から109回まで63年の年齢差を貫く共通の『根』を持つ強者どもの一夜がこうして更けていきました。

最後に、斎藤英四郎名誉顧問から新人達に向けて、心温まる電文を頂戴したことを付記し、ご報告のまとめとさせていただきます。



母校の創立110周年に寄せて

東京青山同窓会
会長 栗林 貞一 (59回)

われらが母校、新潟中学校・新潟高校は来年創立110周年を迎える。また今年は新校舎が竣工の運びとなった。この時期に在校する生徒の皆さんは幸せであり、新しい気持ちで将来に向けてスタートを切ることができる。本当におめでとう。

新潟ではこの慶事に際し、10月20日に盛大に記念式典、記念講演会、祝賀会が行われる。東京でも秋の東京青山同窓会総会を創立110周年記念総会と銘打ち、会員による記念イベントを企画している。壇上に何人か世代別に並んでいただき、懐かしいスライドとともに、それぞれの母校の思い出などを語ってもらおうという趣向である。会

員諸氏の手づくりによるもので、当時の母校の姿と悔いなき青春がよみがえるものと信じている。

わが母校は明治25年(1892年)に新潟県尋常中学校として創立された。明治新政府の体制がようやく固まった頃で、明治22年には、大日本帝国憲法公布、第1回衆議院議員選挙が行われ、第2回の選挙がちょうど25年に行われている。近代国家の構築が着々と進められていた。外国では1893年にエジソンが活動写真を発明し、さらに2年してレントゲンがX線を発見、中国では孫文が革命運動を起こす。翌1896年にはアテネで近代オリンピック第1回大会が開かれた。世界全体もあらゆる面で近代化に向けて激しく変化していた。

この時期教育制度の整備によって生まれたわが母校の創立当初の生徒数は約200人だったという。この激動の時代に勉学の意図に燃えた少年達のはじ

めて出来たこの学び舎に集まった。その意気や壮とすべきである。

そして戦争の世紀ともいうべき20世紀を通じ、100年を越えて、連綿と国家有為の人材を生み育て、輩出してきたわが母校の歴史を思うときその伝統の重みを感じずにはいられない。

21世紀は平和な時代をと願っているが、最初の年から悲惨で難しい大事件が起きた。今までわれわれが経験したことのない困難な世紀となりそうな気配だ。しっかり手をつないで強く生きていこう。

それでは11月16日(金)お互い顔をあわせ、大いに語り合うことといたしましょう。



58期生の合同玲龍会

幹事 細貝 実

58期卒業生は新潟玲龍会と東京玲龍会の2つの会を持っています。地元新潟に卒業生300人の半数余り、東京を中心とした関東圏に半数近くが住んでいて、新潟は曜日に関係なく58期に因んで毎年5月18日に、東京は10月下旬の金

曜日と決めています。5年に1度は新潟・東京合同でやることにしています。

今年は70才を迎え、古来稀なりの古希の祝記念として、新潟と東京の真中に当日越後湯沢温泉の湯沢グランドホテルで合同玲龍会を開催しました。

卒業後50年振りに参加したと言う人も何人かいて、話に花が咲き4時からの近況報告などの交流会、6時からの懇親会とおしゃべりもなつかしさ過熱状態で冷たいビールが予想外に消化されました。

55名の出席と言う過去最多記録で5年毎の75才、80才、85才の新潟東京合同玲龍会での再会を誓い合って東西に別れました。

58期卒業生新潟玲龍会



59回 同期会報告

園城英二 (59回)

9月26日我々第59期生は、新宿のホテルセンチュリーハイアットで同期会を開催した。

今年は卒業50周年に当り、6月9日には新潟で母校の見学を兼ねて、新潟、東

京の合同で同期会が行われて居り、同窓会会報にもその記事が掲載されて居ります。さて会は川野誠君の乾杯で祝宴が始まり、しばし歓談が続いた。

眞田八東君がクラリネットでなつかしい音楽を演奏してくれた後、栗林貞一東京青山同窓会会長より来る11月16日の総会についての話があり、楽しい一時を過ごしました。しかし小林謙二君の逝去された報告があり、お互いに

健康に気を付けて又次回の再会を約し散会した。

出席者は次の通りです。

園城英二、笠井駿、金巻久、栗田順之、栗林貞一、栗林洋、小城一廣、小林栄作、小村幸久、河野誠、眞田八東、茂泉喜彦、渋谷幸三、納谷喜郎、花井進、皆川潔、山田陽一、山吉一成、若木滋、渡辺 満 以上20名

H13/9/26. 59回同期会



近 泰男君 国連人口賞受賞

寄稿・佐藤良策 (53回)

近 泰男君が国連人口賞を受賞した。人口問題の分野で、その解決に優れた貢献をした個人、団体に贈られる国連人口賞に日本の非政府組織 (NGO) である家族計画国際協力財団 (ジョイセフ) が選ばれ、去る6月28日、ニューヨークの国連本部で授与式が行われ、その表彰式に同財団・近泰男事務局長が出席し、コフィー・アナン国連事務総長から記念の金メダルを贈られた。

なお同賞は1981年創設され、これまで日本の個人、団体が計3回受賞してい

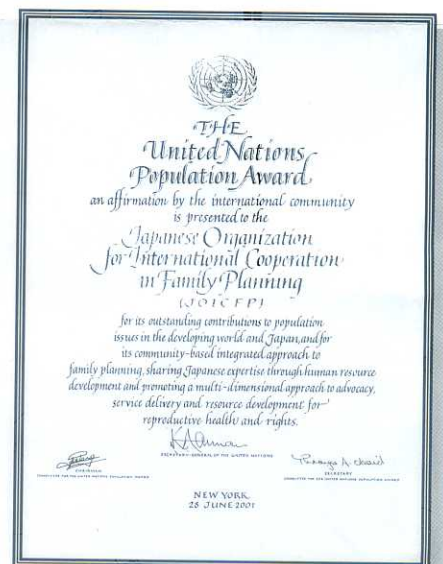
るが、日本のNGOが受賞したのは今回が初めて。

1948年日本家族計画協会 (創設者故国井長次郎) を作り、寄生虫の駆除からはじめ、家族計画等の指導を実施。1968年、財団を設立して、アジア、中南米、アフリカ等の26ヶ国で国連活動の人口問題等解決に活動が続け、その実績が高く評価されて今回の受賞となったものである。

なお近君は昭和19年4月、旧新潟中学4年 (73回) で甲種予科練習生として美保海軍航空隊に入り、20年8月除隊した。

追加資料

国連平和賞 (人口問題) は1985年 (昭和60年) 4月に佐藤隆 (52回) 元農林大臣が受賞している。



マスターズ陸上を楽しむ

田中 宣 (61回)

青山陸上競技出身の皆様お元気ですか。学生時代あれほど熱中していた陸上も就職を機に縁遠いものになりました。

平成7年秋、新潟県陸上競技協会創立50周年の記念事業があり縁があってその式典と祝賀会に出席させて頂きました。

新潟県陸上競技協会会長は75期の福田実氏（福田組社長）、事業運営の総括を理事長の66期平田孝夫氏（高校教諭）、後援会長が61期石井壮一氏（石井電光社社長）であり盛会でした。

名門青山陸上競技部で活躍された多くの同窓生が、その後も県の陸上界を支える要職に有ったり全国的に著名な指導者として活躍され、選手時代とは

違った形で陸上競技への情熱を持ち続けている姿に感銘を受けました。

マスターズ陸上について具体的に知ったのはこの時であり約40年間眠ってた私の陸上の虫が目覚めたのです。若い時に果たせなかった全国制覇の夢に挑戦しようと決意しました。

自分は選手、コーチ、監督、家内をマネジャー（遠征費の工面が主業務）に仕立てトレーニングを始めました。体力の調整に約一年、H9年長岡市での県マスターズ選手権でデビュー。M60（60～64才）クラスで100米ハードルは最下位でしたが今後の手ごたえを感じ、走高跳は1米30の県新記録で優勝、瞬発力だけは健在であると自信に至りました。

何とかさまになって来たのは、会社勤めを終えたH11年度からでM65（65～69才）クラスになってからでした。誰もいない夜の公園で手作りのハードルで練習した効果もあり、H11年熊本市、H12年一の関市と共に日本選手権100米ハードルで銅メダル。ハードルでの全国制覇は70才になってからの80米ハードルでと思っています。

昨年金沢市での全国スポーツレクリエーション祭のマスターズ陸上部門の



第16回 東京マスターズ陸上競技選手権



第21回 全日本マスターズ陸上競技選手権

Mクラスに埼玉県代表に選ばれ走巾跳、三段跳の二種目に優勝、意外に早く全国制覇の夢が実現できました。

更なる夢は国際舞台での活躍ですがその足がかりとして、全台湾選手権に日本国親善隊の一員としてH11年、12年に参加、100米ハードルで中華民国台湾新記録（19秒4）、走巾跳（4米60）で金メダル獲得と、台湾遠征も年間スケジュールに入るようになっていきます。隔年で行われるアジアベテランズ選手権、世界ベテランズ選手権も視野に入れているところです。

80、90になっても健康でさえいれば世界制覇も夢ではないと思い自ら決して無理せず、頑張らず、楽しく走り跳んでいる此頃です。年々メダルの数が増え、孫達がおもちゃにしているのも嬉しい光景です。

今マスターズ陸上を楽しんでいられるのは前記の陸上関係者や往時にお世話になった先輩方のお陰だと思います。皆様に感謝を込めて生涯アスリートとして『復活』した事を報告させて頂きました。

皆様方の益々のご健勝ご発展をお祈り致します。

出版のお知らせ

青空先生と呼ばれた日本画家
三浦文治の世界

昭和21年から42年まで、永きに亘り本社の美術部長を勤められ、松葉の校章の考案者でもある三浦画伯の画集が出版されています。60回の益子恒徳氏、金山常吉氏をはじめとした有志のご尽力によるもので、『青空先生』と親しまれた三浦先生の活きいきとした筆致が胸を温める良本です。

○ご希望の方は事務局まで。定価3000円
(03-3423-3591/日下部)



投網つくろい（S52）

一筆啓上

～H13年6月の新人歓迎会への出欠はがきに添えられた近況です。～

36回・斉藤英四郎

今回は残念ながら所用の為欠席させていただきます。

41回・五十嵐宮助

齢85才ともなれば、ともに出席する学友もないので出席はご遠慮させていただきます

45回・野瀬秀雄

体調に周期があり、今は悪い方。明日(28日)前立腺検査で超音波診断の予定。そんな所です。

50回・敦賀博

体調不良のため欠席

50回・寺田秀夫

幸いに健康に恵まれ、まだ治療と研究に従事しています。

52回・木原陽

高齢となり、引退して自宅で静養しています。体調が悪いので欠席させていただきます。

52回・渡辺達郎

各学年の幹事たる者は同窓生の近況を把握しているのか。単なる有名無実の存在ではないのか。

53回・岩原昭

老人クラブのメンバーと小旅行を楽しんでおります。会員の皆様によりしくお伝え下さい。

53回・近藤圭二

他名簿より住所判明 53回卒玉木将二郎〒162-0055新宿区余丁14-28Tel: 03-3351-5997

55回・阿尻威吾

一昨年末、肺炎や心臓細動を患い、心肺機能が低下し大事をとっています。

56回・飯島昌彌

お陰さまで元気に過ごしており、読書、音楽、映画、ドライブなどを楽しんでいます。

56回・松井昭吾

住所記載が変更になりましたのでよろしく。

56回・目黒剛

いつもご案内をいただきまして有り難うございます。かつて東京勤務時代お世話になりましたが、現在退任しておりますのでご連絡致します。ご発展をお祈り致します。

59回・長橋敏雄

お陰様で元気で山歩きを楽しんでいます。

59回・納谷喜郎

自宅住所「さいたま市」に変更。

59回・山崎徳左衛門

ご案内ありがとうございます。

60回・高城英雄

最近欠席ばかりで申し訳ない。盛會を祈ります。

60回・田代十一郎

「死に至る病」を得てもまだ生きている。会報のしく拝見、生きている証しに些少の会費を送りました。

62回・小島研也

00.6.30定年退職

62回・帆船宏典

野々町文化協会会長を委嘱され多忙な日程を消化し元氣です。

62回・横山修二

いつもご案内を頂きありがとうございます。今回も既に予定が入っており、相済みませんが欠席させていただきます。ご盛會を祈念申し上げます。

63回・浅野康一

H12年12月30年住んだ港北区から保土ヶ谷区に引越しました。

63回・五十嵐信一郎

ご盛會を祈ります。

63回・間 彰

お陰様で元氣にやっています。

63回・村山弘義

当日は新潟へ出張しており、都合がつかいません。御盛會をお祈りいたします。

64回・太田健治

誠に残念乍ら、欠席させていただきます。事務幹事の方はいつもお世話様です。

64回・桑野光雄

H13年6/22～10日間トルコ旅行のため欠席いたします。

64回・坂井敦

旧勤務先OB会で6/22(金)～24(日)迄、佐渡旅行参加の為今回は参加できません。皆さまによりしくお伝え下さい

64回・佐藤章

ご案内ありがとうございます。喜んで出席させていただきます。

64回・清水良男

予定が重なりすみません。御盛會をお祈りいたします。

64回・中川純子

一週間に母の家に(豊中)へ行っており残念ですが欠席させていただきます。御盛會を祈ります。

64回・中谷光隆

新潟…とくに昭和30年大火前の新潟…を懐かしく思います。私にとっては「故郷は遠きに在りて想うもの」です。

64回・早川周作

函館から東京へ引越して半年、暑い夏をどう過ごすのか心配です。

65回・佐藤武行

返事が遅れて申し訳ありません。当日止むをえない用のため欠席します。盛會を祈ります。65回生の名簿ありがとうございます。振込をしておきました。

66回・風間聡一

3年前に東京の本社へもどりました。更新してないかもしれないので記入しました。

66回・椿精一郎

体調不十分のため失礼いたします。

67回・大野隆治

学生や新入生、もちろん一般もたくさん、来てほしいですね。

67回・北川寛

(息子が転居しました)北川幹(103回)171-0021 豊島区池袋5-11-11-205 03-5396-6764

67回・峰松信

H12年1月7日転居しました。

69回・佐藤孝靖

勤務先が7月から変更になります。

70回・田辺豊

住所が変わりました。

71回・太田裕

ニューヨークの一号店がオープン16年目となり老朽化、現在全面改装中。目下のところ7月5日リニューアルオープンの予定。どうぞお越しを。

72回・斉藤俊正

諸々の都合で参加出来ず申し訳ありません。同窓会の盛會を期待しています。皆様どうぞよろしく…。

73回・田中正広

H13年5/22～6/30まで個展開催中。ガレリア・キマイラ03-5700-1524 大田区久が原1-22-1

74回・青海潔

H13・5月より仙台に単身赴任しています。

74回・岩城修平

4年間、人事部長としてリストラを実施しました。今回の異動で総務部長兼広報室長になりました。

74回・加門文隆

H13年3月、マレーシア、クアラルンプール市より帰国致しました。

75回・加藤雅喜

会報29号に佐藤さんの寄せた本間さんのことなつかしく拝読しました。逝去の件は、3月末に新潟市不動院に墓参りした折、その住所の奥様(いづれも寄居中の同級生)から突然のこととして聞き、実にボウ然としたものです。元気な中学時代の生活を今の様子は他の中学の曾我正男さんなんかも知っていたはず。ご冥福を祈ります。

80回・稲月真澄

336-0022浦和市白幡3-1-1401佐々木真澄あてに連絡があります。ここは兄の佐々木賢介(68回卒)の自宅で、妹(稲月真澄)は結婚し、上記住所氏名に変わっています。原稿を訂正し、正しい住所に添付願います。

81回・笹川典男

H12年末に引越しました。今後とも宜しく願い致します。

85回・森大輔

平成12年7月に、文京区本郷三丁目メンタルクリニック(心療内科、神経科)を開業しました。

86回・加藤須美子

テニスに没頭中です。

88回・小竹聡

当日は新潟に所用で帰省しており、出席することができません。盛會を祈念しております。

89回・岩野尚子

いつもお世話様です。今回は第4土曜の前日なので、子どもをあずけて参加することができます。楽しみにしております

101回・塩見尚美(旧姓・加山)

昨年11月に結婚しました。住所変更をお願いいたします。

101回・西沢修英

ただ今アメリカシカゴにいます。7月半ばに帰国予定です。9月から日本航空に職場復帰いたします。勤務地がまだ決まっていないのでまた住所が変わると思います。(修英、母)

104回・星野由紀

先日、6年ぶりに同じ部活の仲間と会いました。同窓会出たいねーという話をしました。仕事忙しくて仲々参加できませんがいつか出席できるのをたのしみにしています。

104回・村松朝子

新潟県在住の私が、「東京」青山同窓会員でありつづけていいのでしょうか?

105回・小澤藍

新しく院生活が始まり、9月から留学も決まって慌ただしい毎日です。御盛會をお祈り致します。

105回・田村良子

遅くなりまして申し訳ありません。友人2、3人連れていく予定です。宜しく願い致します。

105回・柳通こずえ

6月16日以降のスケジュールがでていないので予定が分からず欠席をさせていただきますが、参加できるようにしたら、すぐ連絡するので出席させていただきます。

109回・近藤悠平

是非、諸先輩方にお会いしたかったのですが、アルバイトの関係で出席できません。残念です。

109回・島倉啓

大学生活にもようやく慣れ、勉強やサークル活動の管弦楽に励む日々を送っています。

平成13年度 東京青山同窓会 総会のお知らせ

【創立110周年記念企画】—トークと映像で想い出を語る—
各世代の代表者に登壇していただき学生生活、クラブ活動、世相など映像とともに想い出を語っていただきます。大先輩諸氏には感慨深く若い会員には意外な歴史を知るチャンスとなるでしょう。

モデレーター：小林元雄 (61回)

スピーカー：富所強哉 (46回)・花井進 (59回)・中川純子 (64回)・池一 (74回)
太田淑子 (84回) ※スピーカーは予定です。

【日時】

平成13年11月16日(金)

p.m. 6:00 受付開始

p.m. 6:30 開始

【会費】

一般・8000円

女性・6000円

大学生・3000円

【会場】

ホテルニューオータニ

「おり鶴・麗の間」(本館アーケード階)

千代田区紀尾井町4-1 TEL. 03-3265-1111 (代)

【懇親会】着席ブッフェパーティー



最寄り駅

【永田町駅・徒歩3分】半蔵門線(7番出口)

【赤坂見附駅・徒歩3分】丸の内線・銀座線(紀尾井町口)

事務局・名簿担当より

前田智子 (86回)

私が東京青山同窓会の名簿管理を担当させていただくようになって数年になります。10数年前は、会報や総会の案内の送付を、学年幹事が手作業で行っていたときいております。10年ほど前に、名簿管理を効率よく又できるだけ多くの同窓会員へお送りできるようにとパソコンを導入いたしました。

現在登録されている人数は、第1回卒から6886名で、このうち今回のご案内は住所不明者を除く約4270名の方々へお送りしております。毎年、新人が120名前後増えてゆくのですが、転居等でお送りできなくなる方の数も多く、郵送数は年々減ってきているのが現状です。

毎回会報でお知らせしております通り、ご希望の方に住所リストをご提供しております。

実は学年によって名簿の充実度にかんがりのばらつきがあります。

実際手にした方からもご意見を頂戴するのですが、電話してもつながらない、既に転居されている等々。いざ同期会を行うことになって、幹事の方が100余名の方に手紙を送って住所確認をされた学年もあります。形になるまでにかかった日数が3~4ヶ月。最初の段階での担当者のご苦労は大変なものがあります。

最近では同封のはがき等を利用して変更をお送りいただく数も増えました。また、海外勤務中のご家族の方からのご連絡もよくいただきます。今後もぜひ、住所の変更等をご連絡いただけるようお願いいたします。特に20代から40代の皆様、生活の変化もいろいろで、お忙しいとは思いますが、最近会報が届かないな?と思ったら郵便が迷子になっている可能性あります。ぜひご一報下さい。

最後にお名前(又は旧姓)もお忘れなく。時々ない方がいらっしゃいますので。

同窓会年会費 自動引き落としのご案内

当同窓会では、振込に手間も手数料もいらない「口座引き落とし」のシステムを導入しております。お手続きいただいた方にはお名前入りのIDカードをお作りいたします。ご希望の方は、事務局までご一報下さるか、今回の総会の受付までお申し出下さいませ。



郵便局に出かける手間が省けます

振替手数料が無料になります

IDカードとしてお持ちください

【すでに同窓会カードをお持ちの会員様へ】

年会費自動引き落としのお知らせ

平成13年度(平成13年10/1~平成14年9/30とします)同窓会年会費(2000円)を平成13年10/29頃ご指定の口座よりお引き落としさせていただきます。(残高のご確認をお願い致します。)

住所リスト出力サービスのお知らせ

当同窓会では、皆さんからの情報を元に常に会員の住所録をコンピューターにて更新しております。「同期会をやりたいけれど、皆の住所がわからない…。アイツは今どうしているんだろう?」などとお思いの方は事務局までお尋ね下さい。学年毎のリストを実費にてお届けいたします。ご希望の卒回と、リストか、ラベルかを明記し、連絡先を記載の上、事務局担当・前田までご請求下さい。(FAX.03-3523-3983)

■住所リスト 1学年/1500円
■宛名ラベル 1学年/2000円
振込用紙を同封します。



東京青山同窓会会報

平成12年度・会費納入者一覧

H12.10.1～H13.9.30現在まで

36回(2名)

斎藤英四郎

八木 博

37回(1名)

馬場 幸一郎

38回(2名)

高野 政夫

丸山 岩三

40回(3名)

会田 俊雄

小山 賢市

高田 信川

41回(5名)

浅田 鋪一

伊藤 一雄

布施 榮信

星名 孝平

真島 繹四郎

42回(4名)

山 彦三

塩谷 正雄

高橋 二郎

東城 真佐男

43回(12名)

梅田 梯次

小沢 省三

里見 昌宏

関能 克義

滝沢 義雄

田中 一郎

野澤 正男

早船 春洋

本間 武

村山 登

本山 信城

渡辺 千尋

44回(7名)

金子 一夫

耕一

斎藤 伸雄

坂井 健一

錦織 登美夫

広川 勇一郎

前山 金一郎

45回(7名)

大滝 俊夫

金沢 武

川村 明義

品田 弘

野瀬 秀雄

馬場 義輔

本島 哲三

46回(7名)

稲野 藤三郎

上杉 栄一

下 勇

富所 強哉

西澤 正

福島 弘

山田 市男

47回(4名)

木村 和郎

小杉 吉二郎

斎藤 しょう太郎

吉田 六郎

48回(5名)

石本 三郎

小池 清泰

佐藤 素一

田中 利男

渡邊 徹

49回(18名)

赤松 元敏

池田 純一

井上 正

岡本 治雄

小田 登

梶山 勝清

梶原 計佐

木村 竜一

工藤 弘安

倉田 資孝

佐藤 博

白川 保

滝沢 信義

中村 廣徳

仁保 武人

濱 博世

廣川 浩一

広川 弘

50回(15名)

池田 成徳

一柳 俊夫

岩澤 信夫

小黑 聡

小黑 晴夫

佐藤 剛一

瀬谷 誠

塚野 俊彦

敦賀 博

時田 勇司

中村 晴信

藤井 義良

松原 明

村山 一

山田 英世

51回(8名)

浅見 信夫

上野 仁

大川 宏

大滝 映夫

笠原 仰二

坂野上 啓

田中 芳彦

千葉 繁太

52回(11名)

阿部 穆

阿部 和夫

金居 直

北村 新平

木原 陽

斎藤 茂美

斎藤 泰五郎

坂井 保也

橋本 義行

廣川 勲

湯木 昭二朗

53回(10名)

飯島 金志良

岩原 昭

近 泰男

近藤 圭二

佐藤 良策

高田 鴻一

中島 常雄

盛山 淑郎

山田 豊

渡辺 義隆

55回(10名)

阿尻 威吾

新井 勝龍

倉茂 周明

斎藤 健一

千葉 繁治

中村 正義

中村 幹男

水澤 悠紀郎

村山 義夫

吉原 賢二

56回(75名)

赤坂 長弥

朝比奈 和三

阿部 弘昭

荒井 宏

飯島 昌弥

石田 智

石田 恒良

石原 国弘

市川 千尋

伊藤 昶

井上 菊雄

指宿 淑

今井 忠平

内山 二

大谷 紳児

大野 利夫

鹿兒島 昌雄

加藤 勝則

金子 昌次郎

川田 幸雄

北村 晴四郎

木村 直平

久慈 正彦

久保田 剛敏

幸田 慶治

小嶋 秩夫

小島 直孝

小松 重男

近藤 源也

齊川 和平

坂井 洲二

佐藤 宰喜

残熊 謙一

塩見 戎三

柴垣 寛

白勢 陽一

菅原 惇

鈴木 正身

鈴木 正安

鈴木 寧

清野 誠二

高見 久義

田代 九郎

建部 恒彦

田巻 宏治

田村 量一

照木 仁

永井 喜八郎

中川 彰

中川 邦司

長岐 豊

中島 顕

中村 晃

中山 昭一

成田 順治

庭山 六郎

花井 諒二

原 英二

路谷 硯児

伏見 康

堀 藤四郎

増田 祐孝

松井 昭五

三上 昌

三崎 正一

宮田 和明

宗村 禎三

村松 茂樹

山口 和郎

山城 教成

山田 幸輝

山田 陸男

山中 紀行

山本 幸正

渡辺 友也

57回(4名)

小野塚 彰

川口 政行

平田 順一

横山 信弘

58回(20名)

池田 成義

植村 未哉

片桐 欣哉

片桐 啓三

斎藤 茂

佐藤 明夫

大門 啓治

田中 浩次

永井 克孝

橋崎 義夫

廣橋 忠雄

路谷 秀雄

福田 満

細貝 実

堀内 俊夫

宗村 泰四郎

村山 保

望月 和明

本永 祐嗣

山谷 皓栄

59回(40名)

阿部 進

五十嵐 正男

板井 裕

牛木 素吉郎

梅澤 貞雄

遠藤 欽蔵

大島 洋一

小熊 英夫

小村 幸久

園城 英二

笠井 駿

櫛谷 全一

栗林 貞一

栗林 洋

小池 和男

河野 誠

小城 一廣

小林 栄作

小林 謙二

眞田 八東

茂泉 喜彦

洪水 幸三

下條 貞友

高橋 正利

高山 昇二郎

長島 一郎

長橋 敏雄

納谷 喜郎

西野 武

花井 進

藤原 幸雄

水沢 邦弘

皆川 潔

山崎 徳左衛門

山田 陽一

山宮 克己

山吉 一成

吉田 陽吾

若木 滋

渡辺 満

60回(37名)

池浦 厚司

石田 章

市村 哲

岩田 暁一

内山 真一

小川 秋実

落合 夏樹

金山 常吉

河田 鐵雄

切貫 久司

小出 直

小山 彦

近藤 純夫

坂井 丈夫

佐藤 孝

清水 梯作

鈴木 章司

高城 英雄

高橋 明男

高橋 正樹

田代 十一郎

千葉 潤

徳田 浩一

富山 和夫

中田 亨

野村 保夫

長谷川 秀三

長谷川 信夫

廣瀬 欽次郎

早武 正博

藤本 剛

益子 恒徳

丸山 敏視

三國 泰彦

宮田 庄之助

山崎 良一

山本 淳夫

61回(40名)

赤堀 和郎

安宅 久憲

安藤 友憲

磯野 啓

伊藤 英子

大橋 恒夫

風間 博

金子 章

河井 良三

川崎 栄一

河辺 全也

木村 政雄

熊谷 隆幸

小池 弘

小嶋 哲夫

小林 孝司

小林 元雄

杉山 由人

助川 孝雄

栗山 誠之

関矢 和男

高橋 駿

東京青山同窓会会報

嶋岡 洵	富所 拓男	長浜 勝介	若杉 克	波田野 直樹	西口 幸男	森 大輔
清水 良男	中野 武彦	服部 千尋	渡辺 毅之	萬歳 信行	星名 健二	86回(4名)
新谷 昂司	二宮 靖彦	樋口 正臣	73回(7名)	檜ヶ谷 正道	80回(4名)	田中 利直
須田 嶺治	丹羽 真彦	松尾 健司	阿部 裕	藤井 建一	小野 秀子	広田 淳子
高橋 正幸	野水 宏樹	山田 建男	石黒 久	藤縄 利勝	清水 洋一	前田 智子
高見 浩	半澤 弥栄子	70回(21名)	遠藤 裕久	本間 彰	高橋 直人	宮腰 重三郎
田才 邦彦	三井 昌子	石井 堅一	中野 治	本間 裕作	玉木 友二	87回(5名)
田辺 元彦	村上 紀光	猪口 孝	成田 常也	松木 峰生	81回(10名)	清水 忠明
田巻 亮	室 由紀子	岩城 忠之	南波 祐二	丸山 義博	荒川 秀樹	田口 操
田村 康一	吉田六左エ門	岡田 利邦	宮崎 由美	三富 修	荒川 洋	長場 馨
津野 慶浩	鷺頭 陽一	金子 正史	74回(22名)	村山 勝	小野島 正彰	南 正人
中島 仁	67回(16名)	川田 昌人	藍沢 幹人	山崎 信行	尾山 尚	渡辺 政城
中谷 光隆	一箭 茂夫	小林 繁雄	池 一	76回(22名)	上村 隆	88回(9名)
中山 典彦	一柳 肇	近藤 健太郎	石井 拓男	天野 直二	近藤 敦	今井 信一郎
西野 貢司	大野 隆治	斎藤 秀則	石山 范	小田 高久	笹川 典男	木村 光男
庭山 暢彦	岡崎 功	佐川 幹恵	和泉 潤	海部 和史	佐藤 浩秋	小竹 聡
早川 周作	片桐 靖忠	鈴木 正俊	岩城 修平	久住 治	玉木 勝一	関 博祐
星 満	片山 忠一	関根 俊明	上田 久則	近藤 壽邦	中西 由里	長谷川 隆
堀 健次	北村 晴夫	田辺 豊	江口 則男	柴田 明雄	82回(8名)	前田 豊
三國 六朗	斉藤 久美子	土田 進	大滝 均	鈴木 茂夫	稲川 純	諸橋 博樹
山根 伸之	高橋 三郎	富岡 黎三郎	小木 恵介	田澤 康樹	日下部 朋子	山科 満
吉川 要輔	高橋 信夫	野川 晃一	加藤 直久	田中 邦直	小池 康男	吉岡 潤
吉田 豊祐	寺井 宏	花輪 治	加藤 博	太原 まゆみ	小亦 斉	89回(2名)
和田 弘治	西 章	山宮 士郎	加門 文隆	田村 俊作	斉藤 滋	岩野 尚子
65回(24名)	前田 康久	若井 正嗣	菊池 隆	中川 英二	成田 昌稔	山崎 正博
浅田 和之	皆川 学	渡辺 允雄	笹川 雅之	長北 学	西山 活子	90回(5名)
阿部 正男	山田 尚男	渡部 美那実	佐藤 浩	林 誠	吉田 実	歌代 真人
五十嵐 徹	吉田 一郎	71回(10名)	高橋 保	平野 茂樹	83回(9名)	勝山 達志
池野 浩	68回(27名)	浅輪 達治	竹之内 明	古川 恒一	浅間 芳朗	木村 和人
伊藤 忠明	安達 賢司	太田 裕	西田 百合子	細谷 洋一	遠藤 光郎	田辺 文
宇佐美 快昭	安達 雅巳	大場 菊代	波多腰 明	間島 伸治	大沼 敏夫	樟 美沙子
枝松 昇	阿部 美和子	柄沢 卓	樋浦 はるを	森田 満	小山 哲哉	91回(2名)
川合 英次	小野塚 芳雄	小飯塚 豊	75回(41名)	湯本 雅恵	佐野 栄二	酒井 祐司
河路 明夫	折居 迪子	斎藤 誠	青木 英明	渡辺 弘	杉本 信昭	諸橋 良哉
久保田 泰雄	上村 嶺子	鈴木 莊太	有蘭 順子	渡辺 雅夫	鈴木 時男	92回(1名)
小林 亘	草野 佐	高橋 直樹	石塚 文雄	77回(8名)	山口 虎彦	白坂 和久
三林 輝夫	熊谷 尚武	高橋 則子	伊藤 公	石丸 和子	横山 修	95回(1名)
柴澤 大五郎	後藤 林八	堀 清忠	岩淵 博	片山 等	84回(12名)	橋田 篤英
渋谷 皓	小日向 信光	72回(26名)	植村 由規夫	神戸 裕	大須賀 郷子	97回(1名)
関 英一郎	近藤 貞雄	阿部 正憲	遠藤 十三	北村 一雄	太田 淑子	渡邊 英典
高木 正道	斎藤 健弥	荒川 幸夫	大越 公平	小池 重直	加藤 仁	102回(2名)
半澤 貢	重野 康人	石田 庄	大塚 恵子	斎藤 實	島津 孝	池田 哲郎
本間 忠彦	進藤 喜代子	宇田川 由美	大野 敏雄	長谷川 実	野村 陽太郎	高橋 太郎
丸山 一敏	鈴木 裕徳	勝見 修	大原 哲三	山田 民夫	堀 昌樹	103回(2名)
村木 利夫	滝沢 猛	金巻 裕史	岡田 政文	78回(13名)	星野 郁夫	土田 真大
山崎 耕一	滝澤 辰雄	神林 賢治	笠井 忠	太田 秀樹	星野 紹英	松原 有里枝
山田 寛	竹石 肇	熊谷 忠二	加藤 雅喜	川村 和共	正木 清貴	106回(1名)
山本 和親	田辺 紀子	黒木 トシ子	川上 滋	斎藤 庫之丞	丸山 祐一郎	野本 裕史
吉田 治彦	寺尾 正大	斉藤 俊正	國兼 道博	志藤 洋子	水野 智	107回(2名)
66回(24名)	古館 信生	篠原 一博	小泉 慈行	篠田 敏朗	山崎 辰男	五十嵐 悠介
阿部 三男	増子 藤男	島村 礼子	後藤 輝雄	清田 潔	雨木 若慶	小橋川 嘉樹
石山 芳春	松橋 英夫	菅又 滋	斎藤 章二	肥田 博子	今井 豊重	108回(2名)
居城 三郎	松原 伸子	早福 千鶴	佐藤 邦雄	松本 洋	奥村 基	杉田 こずえ
内田 定寛	渡邊 公夫	高橋 忠	鈴木 正夫	水野 秀樹	久保田 浩一	清野 悠太
風間 聡一	渡辺 千鶴	高橋 祐介	曾我 正男	向井 美夜子	笹川 康雄	109回(2名)
川上 肇	渡部 治子	田中 一成	高橋 正	村田 光男	杉林 亨	加藤 弘一
木下 功	69回(11名)	戸田 満弘	富田 由李	山崎 修	早福 博史	畑山 嵩
熊谷 國男	青木 利祐	富田 満	花沢 満	吉澤 哲彦	田中 研一	以上810名
合田 春美	岩尾 信宏	原 絢子	松永 宏五	79回(6名)	戸枝 秋夫	
捧 精一郎	太田 博道	矢島 邦夫	吉田 秀穂	小田 章治	西山 信好	
佐藤 文孝	小黒 朋弘	松永 宏五	千田 武	河 正子	灰野 孝宏	
塩谷 芳彦	佐藤 孝靖	吉田 秀穂	野崎 茂	川合 清司	長谷川 正	
田中 澄夫	外川 克之		橋爪 博美	斉藤 浩爾		

感謝

56回学年幹事宗村植三氏のご尽力により、72名の会費をご入金いただきました。(事務局拝)

■平成13年度(H13.10.1~H14.9.30)の年会費を受付中です。同封の振替用紙にてまたは指定銀行口座までお振込下さい。(1口1000円、2口以上をお願いいたします。)